

受験番号	
氏名	

平成30年度大学院理学系研究科地球惑星科学専攻
修士課程入学試験問題

小論文

【問題】

「大学院入学後、どのような分野に進み、どのような研究を行うことを希望するか、800字程度で具体的に述べよ」

入学試験の合否は、小論文を含む筆記試験と口述試験の総合評価に基づいて、研究グループ（大気海洋科学、宇宙惑星科学、地球惑星システム科学、固体地球科学、地球生命圏科学）ごとに決められる。口述試験は、複数の研究グループを受験でき、複数のグループに合格することもある。ただし、入学は合格したグループに限られる。

この小論文は、合否判定資料として使われるほか、口述試験を受ける研究グループを決定する際の重要な資料となる。

【注意事項】

1. 解答には、必ず黒色鉛筆（または黒色シャープペンシル）を使用し、明瞭に書くこと。
2. 問題冊子および答案用紙の所定欄に、受験番号および氏名を必ず記入すること。
3. 専門科目（数学、物理学、化学、生物学、地球科学）のうち自分が解答した科目名を○で囲むこと。
4. 口述試験は5つの研究グループに分かれて行われる。大学院入学後に進みたい分野を考慮して、口述試験を希望する研究グループ名を○で囲むこと（原則的に2つのグループまで。3つのグループに○を付けることもできるが、その場合は、理由も付すこと）。
5. 口述試験日のいずれかがどうしても都合がつかない場合には、その日（8月31日あるいは9月1日）に×をつけて、必ずその理由も記入すること。ただし、希望に添えない場合もある。
6. 答案用紙の裏面は使用しないこと。